



男女共同参画週間と男女平等推進月間

6月23～29日は男女共同参画週間です

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。

私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみましょう。

パネル展を開催します

国や本市の取り組みなどをパネルにして紹介します。

◆とき

6月23日(土)～29日(金)

◆ところ

駅前交流プラザ「よろーな」

平成30年度のキャッチフレーズ

「走り出せ、性別のハードルを超えて、今」

※内閣府で「スポーツに関わるあらゆる分野での女性の参画を推進し、さまざまなスポーツに男性も女性も親しみ、チャレンジし、活躍できるようにするためのキャッチフレーズ」を募集し、応募総数3,101点の中から選出されました。

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現のために

ひとつ「働き方」を変えてみよう!

カエル! ジャパン



自分にとって心地いい働き方が周りのみんなにも心地よく響いて、一人ひとりが、仕事も、

人生も、目いっぱい楽しめる。社長も、ベテランも、新人も、サラリーマンも、ワーキングマザーも。

「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の実現に向けて、働き方を工夫してプライベートを楽しむ時間をつくり出すために、仕事のやり方を何かひとつ、今日から変えてみませんか?

問い合わせ

企画課

男女共同参画担当 (名寄庁舎3階)

☎01654③2111 (内線3309)

✉ny-mwkyodo@city.nayoro.lg.jp

今月の手話

平成27年3月に「名寄市みんなを結ぶ手話条例」が施行されました。このコーナーでは、市民の皆さまに、手話を親しんでいただくために、毎月1つずつ、手話を紹介します。

◆問い合わせ 社会福祉課(名寄庁舎2階)
☎01654③2111 (内線3225)

その27 「いくら」

1 「お金」という手話



やり方

親指と人差し指を輪っかにして「OK」を作り、軽く揺らします。

2 「いくつ」という手話



やり方

右手の手のひらを上に向けたら、親指から順番に折り曲げて、最後は5つの指を折り曲げて握ります。



解説

「いくら」という表現は、「お金」と「いくつ」を組み合わせて表現します。

今月の講師

上川北部聴覚障害者協会名寄支部(※)

森 興市さん

※名寄近郊に住む聴覚障がい者の会です。